

平成28年度第5回学長選考会議会議録

日時 平成29年3月17日（金）16時10～17時10分
場所 大津サテライトプラザ・セミナー室
出席者 井上委員、塩田委員（議長）、関委員、渡部委員、小倉委員、宇佐見委員、谷口委員
欠席者 大田委員
陪席者 長崎総務課長、上田総務課副課長

会議録確認

議長から、前回会議録については既に確認が行われ、異議なく承認された旨の報告があった。

議題

1. 関係規程の見直しについて

議長から、前回会議では学長選考関連規程について議論し、「学長選考会議規程」の（組織）について、新学部が設置されることに伴う教育研究評議会評議員4人の選出方法を大学側で検討願うこととしたことの説明があった。

続いて、総務課長から、2月21日開催の教育研究評議会において小倉委員から「学長選考会議規程」の改正内容の報告が行われ、特段意見等はなかった旨の等の報告があった。

これを受けて意見交換が行われ、学長選考会議規程の一部改正については原案のとおり了承された。

2. 学長選考の推薦人について

議長から、前回会議において、教員だけでなく事務職員も学長候補者を推薦できる他大学の事例について確認することとなっていたことの説明があった。

続いて、総務課長から、他大学では、投票資格者と学長候補者を推薦できる者を同一にしている例が比較的多かったことから、本学の「学長選考規程」についても同様の改正案としていること等の説明があった。

これを受けて意見交換が行われ、今後、Webを利用したパブリックコメント等により学内の事務職員の意見を集め、検討していくこととされた。

3. 学長の任期について

議長から、前回会議において、学長の任期については、中期目標・中期計画期間が始まる1年前を始期とする案について検討したところ、2年前を始期とする方が望ましいとの意見が多かったこと等の説明があった。

続いて、総務課長から、前回から修正した資料に基づき説明があり、意見交換が行われ、現行任期から1期6年への移行期における次期学長の任期については、様々なパターンについて、4年+6年で最長10年となるケースも含め検討していくことが確認された。

なお、学長の任期については重要な事項であり、今後、学内の意見を聴取した上で、引き続き審議することが了解された。

4. その他

- ・総務課長から、監事監査意見書への回答案について説明があり、原案のとおり了承され、担当理事に報告することが了承された。
- ・議長から、委員の交代について報告があった。
- ・議長から、次回の会議は、平成29年6月16日（金）経営協議会終了後に開催することについて報告があった。

〔配布資料〕

- 資料 1 - 1 国立大学法人滋賀大学学長選考会議規程の一部改正（案）（新旧対照表）
- 資料 1 - 2 国立大学法人滋賀大学学長選考規程の一部改正（案）（新旧対照表）
- 資料 1 - 3 国立大学法人滋賀大学学長選考規程実施細則の一部改正（案）（新旧対照表）
- 資料 2 - 1 学長選考の推薦人について
- 資料 2 - 2 他の国立大学法人における学長選考の見直し状況について
- 資料 2 - 3 平成 27 年度学長選考における投票資格者数
- 資料 3 学長任期のシミュレーション
- 資料 4 平成 27 年度監査意見書の指摘事項への対応について